

第6章

各地域におけるシルバーサービス地方振興組織の概要

第6章 各地域におけるシルバーサービス地方振興組織の概要

1. シルバーサービス地方振興組織の定義（平成17年度報告書より）

シルバーサービス地方振興組織とは、シルバーサービスに対する社会の信頼の確保と、その健全な発展を目的に、それぞれの地域の特性に応じた民間事業者の質の向上・供給量を安定的に確保するための自主的な取組みとして設立された組織であると定義できる。

2. シルバーサービス地方振興組織一覧

都道府県	名称	〒	所在地	電話番号	FAX
北海道	(社)北海道シルバーサービス振興会	060-0002	札幌市中央区北2条西7丁目 北海道立社会福祉総合センター4階	011-280-7710	011-280-7720
宮城県	社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会	980-0011	仙台市青葉区上杉1-2-3	022-225-8476	022-268-5139
秋田県	秋田県シルバーサービス振興研究会	010-1412	秋田市御所野下堤5-1-1 (財)秋田県長寿社会振興財団内	018-829-2888	018-829-2770
福島県	NPO法人 福島県シルバーサービス振興会	960-8043	福島市中町4-20 みんゆうビル302号室	024-528-0408	024-528-0408
茨城県	(社)茨城県福祉サービス振興会	310-0851	水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館5階	029-241-6939	029-241-6799
埼玉県	(財)いきいき埼玉	338-0824	さいたま市桜区上大久保519 (浦和大久保合同庁舎内)	048-855-6951	048-855-0030
埼玉県	埼玉県在宅福祉事業者連絡協議会	355-0017	東松山市松葉町1-13-7	0493-22-9711	0493-22-9721
千葉県	千葉県在宅サービス事業者協議会	260-8508	千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター 2階	043-245-2941	043-244-5201
東京都	(財)東京都高齢者研究・福祉振興財団	162-0823	新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ14階	03-5206-8732	03-5206-8742
神奈川県	(社)かながわ福祉サービス振興会	231-0005	横浜市中区本町2-10 横浜大栄ビル8階	045-671-0294	045-671-0295
富山県	(財)富山県いきいき長寿財団	930-0094	富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館3階	076-432-6010	0764-32-6009
山梨県	山梨県シルバーサービス連絡協議会	400-0005	甲府市北新1-2-12山梨県福祉プラ ザ4階 (財)長寿やまなし振興財団内	055-251-3900	055-251-3972
愛知県	(財)愛知県シルバーサービス振興会	460-0008	名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル8階	052-223-6621	052-212-1615
滋賀県	滋賀県介護サービス事業者協議会	525-0072	草津市笠山7-8-138 滋賀県立長寿社会福祉センター 滋賀県社会福祉協議会 内	077-567-2738	077-567-3611
京都府	(財)京都SKYセンター	604-0874	京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル 清水町375 京都府立総合社会福祉会館2階	075-241-0226	075-241-0204
大阪府	(財)大阪府地域福祉推進財団	540-0012	大阪市中央区谷町5-4-13 大阪府谷町福祉センター内	06-4304-0294	06-4304-2941
兵庫県	兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会	651-2181	神戸市西区曙町1070 兵庫県立総合リハビリテーションセンター内	078-920-2570	078-920-2571
広島県	(社)広島県シルバーサービス振興会	734-0007	広島市南区皆実町1-6-29 (財)広島県健康福祉センター内	082-254-9699	082-254-9690
高知県	(社)高知県福祉サービス協会	780-0052	高知市大川筋1丁目1-23	088-872-2100	088-872-2100
長崎県	(財)長崎県すこやか長寿財団	852-8104	長崎市茂里町3-24 長崎県総合福祉センター 県棟3階	095-847-5212	095-847-6181
熊本県	熊本県福祉介護用品協会	862-0913	熊本県熊本市尾ノ上 1-3-9	096-384-6565	096-384-6594
鹿児島県	特定非営利活動法人 シルバーサービスネットワーク鹿児島	890-0066	鹿児島市真砂町34-1 南光ビル303号	099-250-3624	099-250-3624

3. シルバーサービス地方振興組織の概要

平成18年度における各地域のシルバーサービス地方振興組織の現状整理を目的とし、組織概要のアンケートを実施することとし、以下の項目について組織別に示した。

1. 組織の概要

- 名称、所在地、電話番号、FAX 番号
- ホームページアドレス、E-mail アドレス
- 代表者、代表者役職

2. 組織の理念

- 設立趣旨と拝啓
- 沿革

3. 組織体制

- 組織全体（組織図、役職員構成）
- シルバーサービス振興業務（シルバーサービス担当部署名、専任職員の有無及び人数）
- 運営体制等（部会・委員会等 構成）

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）

- 振興組織が独自に実施している事業
- 都道府県等からの受託により実施している事業
- その他事業

(1) 北海道 ・ 社団法人 北海道シルバーサービス振興会

1. 組織の概要			
名称	社団法人 北海道シルバーサービス振興会		
所在地	〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目北海道社会福祉総合センター4階		
電話番号	(011) 280-7710	FAX番号	(011) 280-7720
ホームページ アドレス	http://www.silver.or.jp	E-mail アドレス	silver@silver.or.jp
代表者	武井 正直	代表者役職	会長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>この法人は、活力ある高齢社会を実現するため、市場機構を通じ、民間企業の創意工夫を生かした多様で質の高い商品やサービスを円滑に提供し、また道民が安心してシルバーサービスを利用できるようにするため、サービスに対する信頼性の確保と質の向上・充実を図り、もって高齢者の福祉の増進に寄与することを目的とする。</p>			
組織運営上の工夫			
<p>長期化する北海道内の景気の低迷による、企業の経費の節減や、介護保険制度導入後のシルバーマーク取得事業所の減少などで、残念ながら平成8年度をピークにして会員の減少が続いております。更に、設立以来支援していただいた行政からの補助金も、平成13年度廃止されたことにより財政維持困難となり基金からの繰り入れと、研修事業等の収益増加により組織を運営している状況にある。</p> <p>平成17年度からは認知症グループホーム外部評価の評価機関に選定され、評価事業を実施し、更に、平成18年度からの介護サービス情報の公表制度の調査機関として指定を受け事業を実施している。</p> <p>事業拡大による組織運営と財政の安定化を図ることを目指している。</p>			
沿革			
昭和62年11月 ～昭和62年12月	シルバーサービス需要動向調査（アンケート調査 調査対象数1,502人）		
昭和62年12月 ～昭和63年1月	シルバービジネス実態調査（アンケート調査 調査対象数317社）		
昭和63年8月 ～昭和63年10月	シルバーサービス開発調査（アンケート調査 企業30社、ヒヤリング5市 ヒヤリング 5市の社会福祉協議会）		
平成元年3月	「北海道シルバーサービス振興指針」の策定（北海道）		
平成2年9月	「北海道シルバーサービス振興会議」シルバーサービス事業者60社		
平成3年12月 ～平成4年9月	北海道シルバーサービス振興会設立検討会（関係企業・団体15）		
平成4年10月	北海道シルバーサービス振興会 設立		

(1) 北海道 ・ 社団法人 北海道シルバーサービス振興会

3. 組織体制	
組織全体	
組織図（イメージ図を用いてご記入ください）	
役員構成	会長 1 名、副会長 2 名、理事 17 名、監事 2 名
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署名	
専任職員の有・無 及び人数	専任職員 3 名
運営体制等	
部会・委員会等 構成	<p>企画委員会（委員 14 名）</p> <p>業種別協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問サービス協議会 ② 福祉用具協議会 ③ 高齢者住宅等協議会 ④ 交通協議会

(1) 北海道 ・ 社団法人北海道シルバーサービス振興会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具供給事業 従事者研修会 (福祉用具専門相談 員指定講習会) 	<p>介護保険における指定居宅サービスとして、福祉用具貸与等において必要な知識・技術を有する者を養成するため研修を実施</p> <p>定員 50名 1回 定員 100名 1回 (各 50時間) 計 2回実施</p> <p>受講料 35,700円 (税込み)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員 実務研修受講試験受 験対策講座 	<p>介護支援専門員実務研修会受講試験の受験対策として必要な知識を習得するための研修を実施</p> <p>定員 100名 (1回実施) 模擬試験 1回+受験対策講座 2日間</p> <p>受講料 20,000円 (税込み)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険に係る住 宅改修従事者研修会 	<p>住宅改修事業関係者が一定の質を確保できるよう、また、介護保険下での住宅改修サービスが円滑に行なえるよう支援することを目的として研修を実施する。</p> <p>定員 100名 (1回実施)</p> <p>受講料 会員 14,000円、非会員 19,000円 (税込み)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム介 護スタッフレベルア ップ研修会 (民介協と共催) 	<p>グループホームの現場で働く従事者に対して基礎的な認知症ケアの研修を行い、認知症の理解を深め、グループホームの理念及び知識・技術を習得することを目的とし、介護員のレベルアップを図りグループホームのサービスの質の向上を目指し、研修を実施する。</p> <p>定員 120名 年 2回実施</p> <p>受講料 会員 8,000円、非会員 12,000円 (税込み)</p>
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
なし	
その他事業	
事業名	事業概要
<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム外 部評価事業 ・介護サービス情報 の公表調査事務 	<p>北海道から外部評価機関として指定を受け、グループホームの外部評価事業を行う。</p> <p>北海道から公表調査機関として指定を受け、介護サービス事業所の公表調査事務を行う。</p>

(2) 宮城県 ・ 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

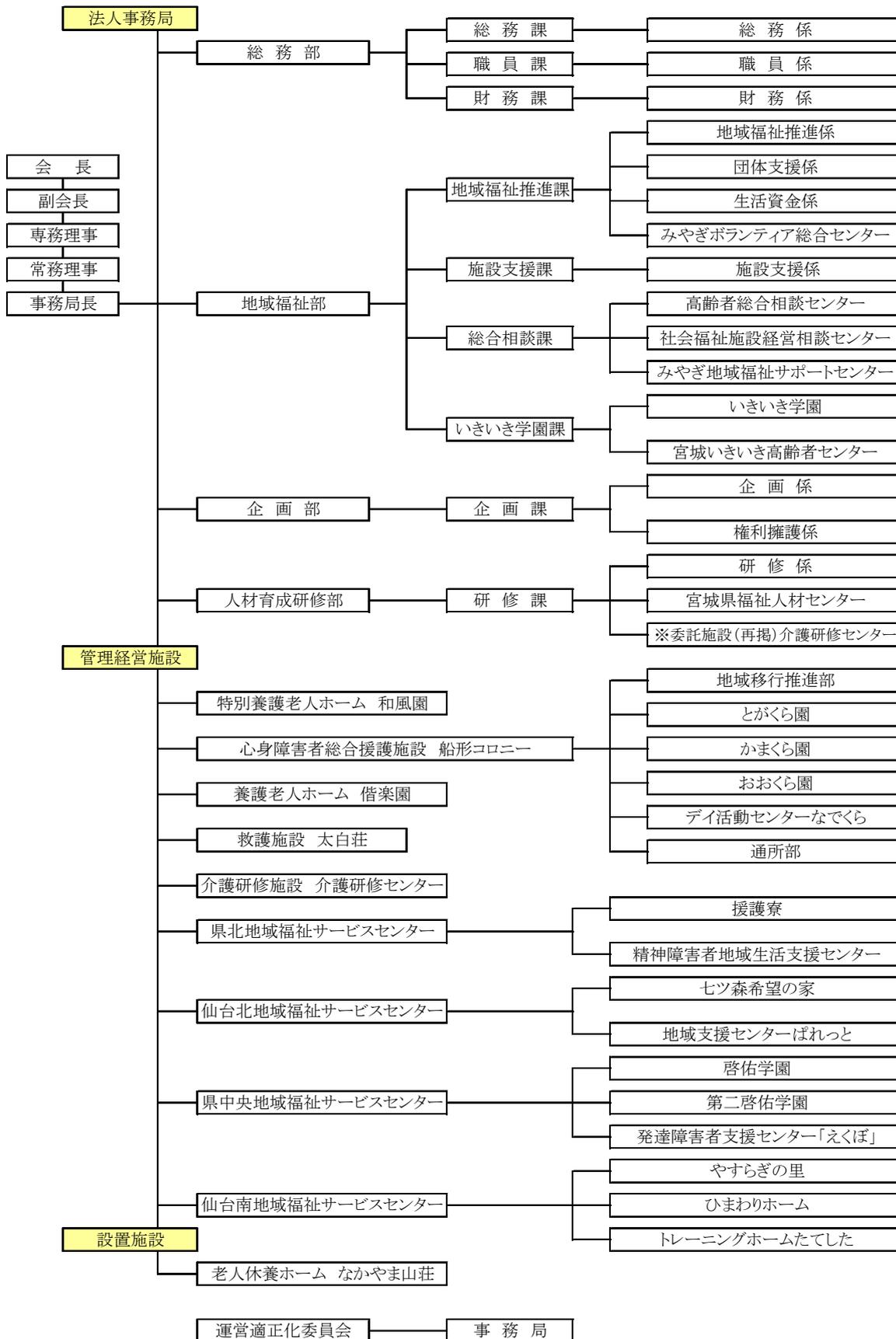
1. 組織の概要			
名称	社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会		
所在地	〒980-0011 宮城県仙台市上杉一丁目2番3号		
電話番号	022(225)8477	FAX番号	022(223)1151
ホームページ アドレス	http://www.miyagi-sfk.net/	E-mail アドレス	zimukyoku@miyagi-sfk.net
代表者	浅野 史郎	代表者役職	会長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>宮城県における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化、福祉サービス利用者の健やかな育成及び能力に応じた地域生活支援並びに高齢者の健康と生きがいの促進により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。</p>			
組織運営上の工夫			
沿革			
昭和27年5月17日	法人認可		
平成17年4月1日	宮城県社会福祉協議会を存続団体とし、宮城県福祉事業団、宮城いきいき財団が解散し、3団体が合併		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
別紙、組織図参照	
役職員構成	理事 20 名、監事 3 名、評議員 4 1 名 (平成 17 年 4 月 1 日現在)
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署	地域福祉部 いきいき学園課(宮城いきいき高齢者センター)
専任職員の有・無 及び人数	課長 1 名、副参事 2 名、主事 1 名、臨時 1 名
運営体制等	
部会・委員会等 構成	

平成18年度 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 組織図

(別紙)

平成18年10月1日



(2) 宮城県 ・ 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
該当なし	
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
該当なし	
その他事業	
事業名	事業概要
該当なし	

1. 組織の概要			
名称	秋田県シルバーサービス振興研究会		
所在地	〒010-1412 秋田県秋田市御所野下堤5丁目1番1号		
電話番号	018-829-2888	FAX番号	018-829-2770
ホームページ アドレス	http://www.nenrin.or.jp/akita	E-mail アドレス	ll@akita-longlife.com
代表者	斎藤 貞一	代表者役職	代表幹事
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>高齢者をはじめ県民全てが安心して暮らせる社会づくりを民間の立場で支えるため、シルバーサービスの質の向上とその健全な発展を目指すため設立され、間もなく7年が経過しようとしている。</p> <p>この間に、公的介護保険がスタートし、民間事業者への積極的な参入支援が図られ、シルバーサービスの健全な育成がより求められてきている。</p> <p>このような状況下において、個々の企業・団体での対応を超えての情報交換や行政と利用者とのパイプ役として、現在、正会員35社・賛助会員30社の会員により組織している。</p>			
組織運営上の工夫			
シルバーサービスの健全な育成のための啓発活動などに力を入れて事業展開を図った。			
沿革			
平成5～7年	シルバーサービス振興連絡会議 シルバーサービス先進地視察の状況報告、平成7年度シルバーサービス振興連絡会事業について		
平成8年	シルバーサービス懇談会 シルバーサービス振興への取組みの経緯、シルバーサービス振興の現状と今後の動向（基調説明）、シルバーサービスシンポジウムの開催について シルバーサービス振興に係る検討会		
平成9年	シルバーサービス振興に関する会議 サービス展について、経緯と今後の取組み、組織化について、セミナーの内容について、今後の会議の日程について		
平成10年	秋田県シルバーサービス振興研究会（仮称）設立準備委員会 秋田県シルバーサービス振興研究会（仮称）設立準備委員会の設立、委員長・副委員長の選出、設立について、会則等について 秋田県シルバーサービス振興研究会設立総会		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
<p>総 会</p> <p>幹 事 会 代表幹事1名 副代表幹事2名</p> <p>ワーキンググループ 研修交流部会 情報提供部会 啓発普及部会</p> <p>事務局（推進機構と兼務）</p>	
役員構成	代表幹事1、副代表幹事2、幹事6、監事2
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス担当部署名	財団法人 秋田県長寿社会振興財団 企画・振興課 生きがい健康づくり担当
専任職員の有・無及び人数	
運営体制等	
部会・委員会等構成	<p>監事会 年1回</p> <p>幹事会 随 時</p> <p>総 会 年1回</p> <p>ワーキンググループ会議</p> <p>(1) 研修交流部会</p> <p>(2) 情報提供部会</p> <p>(3) 啓発普及部会</p>

(3) 秋田県 ・ 秋田県シルバーサービス振興研究会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
1. 研修・交流事業	(1) 明るい長寿社会フォーラムの開催 生きがいや健康づくりのための公開講演会等を開催する。 (2) シルバーサービス異業種交流会の開催 多様な分野のシルバーサービス関連事業者が情報交換のための交流会を開催する。
2. 情報・提供事業	(1) 秋田県シルバーサービス情報の提供事業 秋田県シルバーサービス振興研究会に加盟している企業の紹介や公的介護保険にかかる最新の情報や、シルバーサービス情報を紹介する情報を関係機関団体へ広報する。
3. 啓発・普及事業	(1) あきたシルバーサービス展の開催事業 シルバーサービス事業のPRと、一般消費者が商品について理解を深る機会として、年1回の展示イベントを開催する。
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
なし	
その他事業	
事業名	事業概要
なし	

(4) 福島県 ・ N P O 法人福島県シルバーサービス振興会

1. 組織の概要			
名称	N P O 法人福島県シルバーサービス振興会		
所在地	〒960-8043 福島市中町5-18 (財) 福島県林業会館 1階		
電話番号	024-528-0408	F A X 番号	024-528-0418
ホームページ アドレス	http://www.f-silver.jp/	E-m a i l アドレス	mail@f-silver.jp
代表者	長 澤 榮 治	代表者役職	理 事 長
2. 組織の理念			
<p>設立趣旨と背景</p> <p>急速な高齢化の進展、価値観の多様化や生活意識の変化、そして、高齢者にかかる社会保障制度等の成熟化を背景にして、高齢者を意識して提供されるシルバーサービスは多種多様なものがあり、シルバーサービスの需要は着実に拡大しております。シルバーサービスは、高齢者を対象とする性格上、これに携わる者には通常以上に厳しいモラルが求められることから、民間事業者による自主的な組織を設けることが、シルバーサービスの健全な発展のために必要であると考えられます。そのため、シルバーサービスの一層の振興と発展を図り、高齢者の福祉の増進に寄与することを目的として設立しました。</p>			
<p>組織運営上の工夫</p>			
<p>沿革</p>			
平成5年	<ul style="list-style-type: none"> ・(財) 福島県長寿社会推進機構に福島県シルバーサービス振興会議が設置され、組織設立に向けた民間の合意形成、組織の基本的な在り方(事業計画・運営方法等)が検討された 		
平成6年 平成7年	<ul style="list-style-type: none"> ・県が振興組織設立準備会に対する支援を行う ・シルバーサービス振興組織設立 ・県が組織活動に支援のための事業費の一部助成を行い、活動が本格化するまで(財) 福島県長寿社会推進機構が事務局の支援を行う 		
平成8年	<ul style="list-style-type: none"> ・県が振興組織活動への支援充実を図るとともに、組織独立へ向けての検討が行われる ・シルバーサービス・シルバービジネス事業者実態調査の実施 		
平成9年 平成14年 ～平成15年	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県シルバーサービスガイド・ハンドブックの作成 ・県における行財政の見直しの一環として、公社、公団の見直しが検討され、(財) 福島県長寿社会推進機構は、平成15年3月解散が決定し、当振興会は、「福島県シルバーサービス振興会の今後の在り方」を策定し、県の理解を得るとともに、新事務所に移転、独立機関として活動を継続、N P O 法人設立に向けて準備に入る ・シルバーサービスに関する情報提供情報交流の場としてのインターネット利用に関する調査研究事業の実施 		
平成16年	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県よりN P O 法人として認証を受ける 		

(4) 福島県 ・ N P O 法人福島県シルバーサービス振興会

3. 組織体制	
組織全体	
組織図（イメージ図を用いてご記入ください）	
<pre> graph TD A[理事長 (1名)] --- B[副理事長 (1名)] B --- C[理事 (11名)] B --- D[監事 (2名)] </pre>	
役員構成	理事（13名） 監事（2名） 事務局職員（6名）
シルバーサービス振興業務 *上記組織体制と同じ場合は記入不要	
シルバーサービス 担当部署	
専任職員の有・無 及び人数	
運営体制等	
部会・委員会等 構成	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">委員会</div> 総務 情報 第三者評価事業

(4) 福島県 ・ N P O 法人福島県シルバーサービス振興会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
① 認知症高齢者グループホーム外部評価事業	評価機関の選定を受け認知症高齢者グループホームの外部評価事業を平成17年度より実施
② 福祉サービス第三者評価事業	評価機関の認定を受け福祉サービス提供事業所（保育所、児童養護施設、母子生活支援施設、乳児院・障害者・児童施設）の第三者評価事業を平成18年度より開始
③ 福祉用具専門相談員指定講習会の開催	福祉用具専門相談員指定講習会（福祉用具供給事業従事者研修会）を2回開催
④ 会報誌の発行	会報誌を発行
⑤ ホームページの維持	ホームページの維持管理
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
① 介護サービス情報の公表に関する調査機関	介護サービス提供事業所の調査
その他事業	
事業名	事業概要
① 簡易ケアプランモデル作成	公益信託うつくしま基金からの助成金を受け、実施している事業。今年度から開始された介護サービス情報の公表で公開されたデータの内、利用者の興味のある項目を当振興会のホームページで再度公表し、それを利用した介護度ごと簡易ケアプランモデルを作成し、ホームページで公表する。

(5) 茨城県 ・ 社団法人茨城県福祉サービス振興会

1. 組織の概要			
名称	社団法人 茨城県福祉サービス振興会		
所在地	〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918 番地 茨城県総合福祉会館 5F		
電話番号	029-241-6939	FAX番号	029-241-6799
ホームページ	http://park7.wakwak.com/~iba-sinkokai/	E-mailアドレス	iba-kaigo@bh.wakwak.com
代表者	会長 立井宗興	代表者役職	デベログループ 会長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>わが国の高齢化の急速な進展に伴い、高齢者等の福祉ニーズは、ますます多様化・高度化してきており、公的部門によるサービスの供給に併せ、民間部門の創意工夫を活かした、きめ細やかなサービスの供給が求められてきている。</p> <p>このため、民間福祉事業者が良質なサービスを適切に提供できるよう調査研究や普及啓発等を行うことにより、民間福祉サービスの健全な発展を図り、もってすべての県民が安心して生涯を過ごせるような長寿社会づくりに寄与することを目的とする。</p>			
組織運営上の工夫			
<p>会員の意見をより多く会の運営に反映させるため、四つの部会（福祉事業推進部会・研修事業部会・福祉機器部会・新規事業研究部会）を設けると共に、中立・公正な立場での意見をいただく目的で、1つの専門委員会（介護サービス情報公表委員会）を設置している。</p>			
沿革			
平成6年12月22日	設立総会（会員数48）		
平成7年2月1日	法人設立許可		
平成7年2月22日	法人設立登記完了		
平成18年4月1日	介護サービス情報公表センター・調査機関の指定（茨城県）		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
役職員構成	会長 1 人、副会長 2 人、専務理事 1 人、常務理事 2 人、 理事 10 人以上 20 人以内（会長、副会長、専務理事及び常務理事を含む） 監事 2 人
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署	
専任職員の有・無 及び人数	
運営体制等	
部会・委員会等 構成	

(5) 茨城県 ・ 社団法人茨城県福祉サービス振興会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
茨城介護サービス 情報公表センター	茨城県の指定を受け、茨城介護サービス情報センターを設置して、インターネットなどを活用し、茨城県内の介護サービス情報の公表を行っている。
茨城介護サービス 情報調査機関	茨城県の指定を受け、茨城介護サービス情報調査機関を設置して、指定調査機関業務を行っている。
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
茨城県介護実習・普 及センター	一般県民や福祉専門職を対象に各種研修事業を行っている。 また、福祉機器展示ホールを設け、一般県民等を対象にした、福祉機器の展示と相談業務を行っている。
その他事業	
事業名	事業概要
講演会・交流会等の 開催	会員の要望が強いテーマを取り上げ、セミナーや講演会・研修会等を開催している。 また、会員の情報交換等を目的として、交流会等を開催している。

(6) 埼玉県 ・ 埼玉県在宅福祉事業者連絡協議会

組織の概要			
名称	埼玉県在宅福祉事業者連絡協議会		
所在地	〒355-0017 埼玉県東松山市松葉町1丁目13番7号		
電話番号	0493-22-9721	F A X 番号	0493-22-9721
ホームページ アドレス	http://www.zaitakunet.com	E-m a i l アドレス	info@zaitakunet.com
代表者	安藤 幸男	代表者役職	会 長
組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>本会は、埼玉県内における在宅福祉サービス事業の健全な発展を促進するため、会員相互間の連携と協力によりサービスの質的向上と正しい知識の普及に努め、豊かな長寿社会の実現に寄与することを目的として、平成10年3月20日設立された協議会である。</p>			
組織運営上の工夫			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員相互の連携（年1回の総会。2ヶ月に1回の定例役員会）。 ・ 年数回の研修会の開催。 ・ 会員に対し、組織が活動をしていることを示さなければ存続できない。 			
沿革			
平成9年7月8日	設立準備会発足		
平成10年3月20日	設立総会により協議会発足		
平成14年1月	当協議会のホームページ作成		
平成15年10月	「シルバーサービス展 in 埼玉」開催		
	現在に至る		

(6) 埼玉県 ・埼玉県在宅福祉事業者連絡協議会

組織体制	
組織全体	
組織図	
総会	役員会 正会員 (85 社) 会長 安藤幸男 (株福祉の街) 副会長 北村 透 (株シルバーホクソウ) 副会長 梅津 章 (株ふれあい広場) 準会員 (12 社) 幹事 松本五郎 (埼玉ライフサービス(株)) 幹事 北村俊幸 (株ニチ学館) 幹事 本郷 誠 (株ハピネスケア) 幹事 伊佐一治 (株ヘルスケア) 幹事 小山清子 (有育進) 監事 手塚 一 (JA 埼玉県中央会) 監事 岩間光男 (りそな総合研究所(株)) 監事 浅井清治 (あいおい損害保険(株))
役職員構成	会長 1 名、副会長 2 名、幹事 5 名、監事 3 名
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署	
専任職員の有・無 及び人数	
運営体制等	
部会・委員会等 構成	(1) 総会 (通常総会・臨時総会) (2) 役員会 (会長・副会長・幹事・監事)

(6) 埼玉県 ・埼玉県在宅福祉事業者連絡協議会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
	<p>第9回総会・研修会： 獨協大学講師・社会事業大学大学院福祉マネジメント研究科客員教授・早稲田大学大学院スポーツ科学研究科講師 藤井賢一郎氏の講演を実施（平成18年5月16日）</p> <p>介護支援専門員受験対策講座を開催（平成18年9月17日）</p> <p>経営者・管理者研修会：（株あいおいリスクコンサルティング 主任コンサルタント 山田滋氏、朝日新聞社 編集委員 出河雅彦氏の講演を実施（平成18年11月17日～18日）</p> <p>平成19年新春研修会： 埼玉県健康福祉部介護保険課 課長 佐藤あけみ氏、同長寿社会政策課 課長 尾形寿男氏、及び、埼玉県薬剤師会 常務理事 鯉淵肇氏の講演会を実施（平成19年2月19日）</p>
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
	<p>埼玉県自立支援協議会に会長が委員として参加</p> <p>埼玉県要援護高齢者等支援ネットワークに継続参加</p>
その他事業	
事業名	事業概要

(7) 千葉県・千葉県在宅サービス事業者協議会

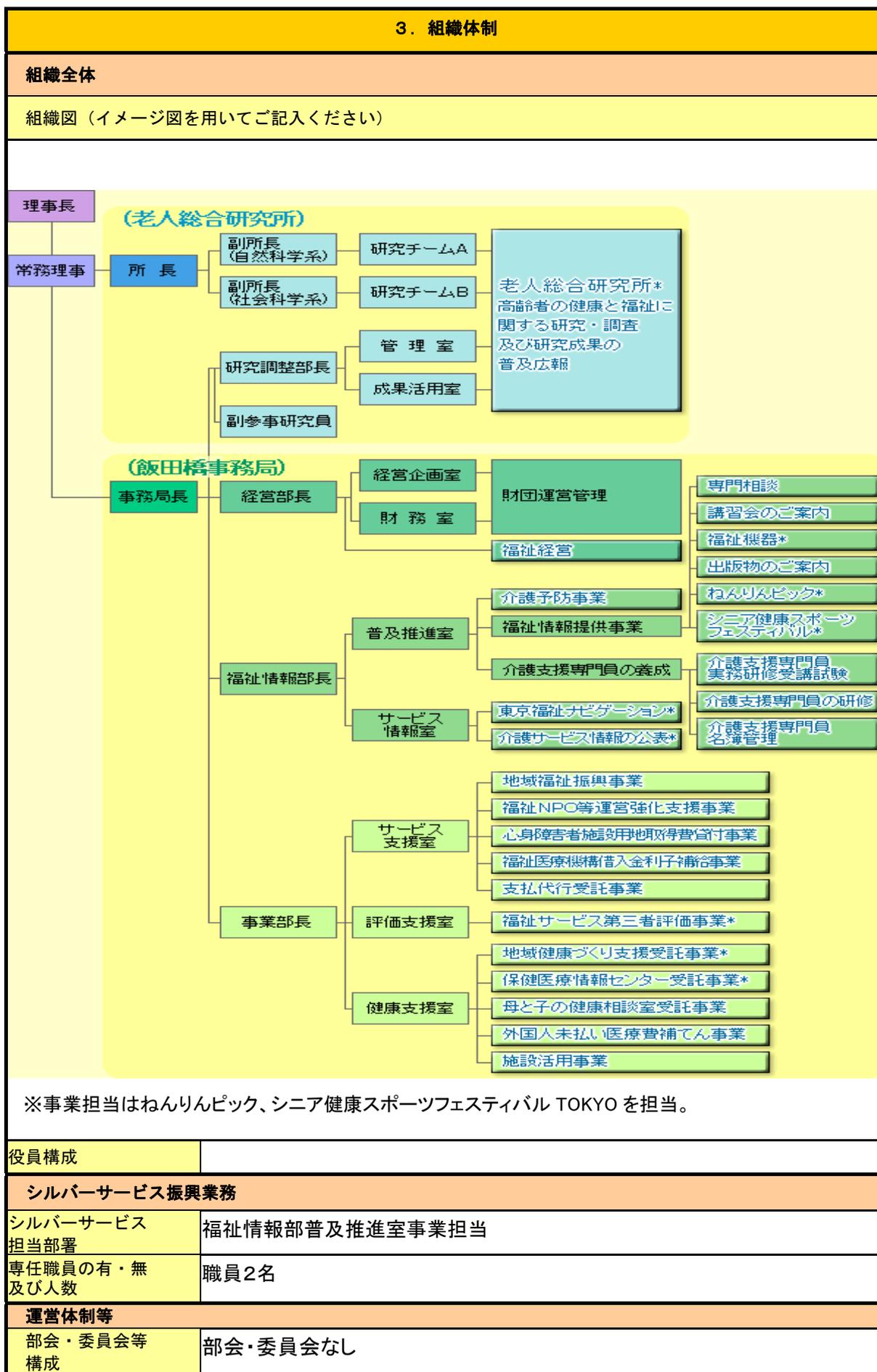
1. 組織の概要			
名称	千葉県在宅サービス事業者協議会		
所在地	〒260-8508 千葉市中央区千葉港4番3号 千葉県社会福祉センター2階		
電話番号	043-245-2941	FAX番号	043-244-5201
ホームページアドレス	http://www.	E-mailアドレス	chikenzaikyo@chibakenshakyō.com
代表者	会長 畔上 加代子	代表者役職	株式会社エイゼット 代表取締役社長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>我が国は、人生80年時代が現実のものとなり、世界最長寿国となりましたが、出生率の低下等を背景に高齢化が急速に進行し、高齢社会の到来が予測されております。</p> <p>私達の事業展開地域である千葉県でも、今後、著しい勢いで高齢化が進展するものと予測されており、これから先、在宅サービス事業者の果たす役割は、ますます重要になってまいります。</p> <p>こうした状況下において、在宅サービスを必要とする方々にとって在宅サービスの内容、また、サービスを受けるためにはどうしたら良いのか、費用はどうか、介護機器用品についてはもっと便利なものはないか等々、切実な問題があり、一方、在宅サービスに携わる専門店にとっても、在宅ニーズがなかなか顕在化しない、介護機器用品メーカーの対応が遅い、情報が入りにくい、利潤が上がらない等の問題を抱えており、優良な情報等が入らない、せっかく努力をして築いた足場も崩しかねません。</p> <p>地域差、立場の差はあると思いますが、今後、高齢化の進展に伴い、ますます増大かつ多様化するニーズに、私達在宅サービスに携わる専門店にとっては、どのように応えていくのか、情報化社会をどう生きぬくのか、また、行政の指導はどうなっているのか等々、課題は山積しているところです。</p> <p>このようなことから、千葉県内の在宅サービスに携わる専門店同士が交流の場を設け、情報交換や関係機関等との連携を密にした最新情報等を基に、お客様に対する質の高いサービスの提供や正しい知識の普及及び私達事業者の健全な発展を図るべく「千葉県在宅サービス事業者協議会」を設立することといたしました。</p>			
沿革			
平成 5年 6月28日	千葉県内の在宅サービスに携わる専門店同士による協議会設立 長寿ふれあいセンター 事業課内に事務局を設置 (千葉市中央区千葉港4-3)		
平成 9年 4月1日	長寿ふれあいセンターが(財)千葉県福祉ふれあい財団と統合したことにより、 (財)千葉県福祉ふれあい財団長寿課内に事務局を移転 (千葉市中央区中央3-18-3)		
平成12年 4月1日	事務局所在地の変更 (千葉市中央区中央4-13-28)		
平成18年 4月1日	事務局所在地の移転 (千葉市中央区千葉港4-3)		

(7) 千葉県 ・ 千葉県在宅サービス事業者協議会

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
会長	畔上 加代子 (株) エイゼット (代表取締役社長)
副会長	石原 孝雄 パラメディカル (株) (代表取締役社長)
副会長	近藤 勝則 (株) ヘルシーサービス (代表取締役社長)
理事	笹岡 博昭 (株) ヤマシタコーポレーション (千葉営業所長)
理事	吉野 与四郎 フランスベッドメディカルサービス (株) (千葉事業所長)
理事	角山 美知子 (有) ケア・サービス虹 (代表取締役社長)
理事	大熊 悠紀子 (株) 中山総合福祉マネジメント (代表取締役社長)
監事	白井 一裕 白井興業 (株) (事務取締役)
監事	瀧井 創 セントケア千葉 (株) (代表取締役社長)
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署名	
専任職員の有・無 及び人数	
運営体制等	
部会・委員会等 構成	総務・事業統括部会 パラメディカル (株) フランスベッドメディカルサービス (株) 居宅介護支援事業部会 (有) ケア・サービス虹 (株) 中山総合福祉マネジメント 介護事業部会 (株) ヘルシーサービス セントケア千葉 (株) 福祉用具販売・貸与 (株) ヤマシタコーポレーション 住宅改修部会 白井興業 (株)

(7) 千葉県 ・ 千葉県在宅サービス事業者協議会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
研修会	<p>平成19年6月5日開催</p> <p>基調講話「軽度者に対する福祉用具貸与の取扱いについての一部見直しについて」 講師：厚生労働省 老健局 振興課 福祉用具・住宅改修指導官 北島 栄二 様</p> <p>見直しについての事例研究 オブサーバー：目白大学 保健医療理学療法学科 金沢 善智 様（医師・理学療法士・一級建築士）</p> <p>オブサーバー：社会福祉法人広文会 特別養護老人ホーム じょうもの郷 施設長 助川 未枝保 様（介護支援専門員）</p> <p>平成19年7月20日開催</p> <p>パネルディスカッション「情報の公表の目的と評価について」 講師：社団法人 シルバーサービス振興会 企画部長 久留 善武 様</p> <p>パネラー：NPO法人コミュニティケア研究所 調査機関代表 北 昌司様</p> <p>パネラー：社会福祉法人 広文会 特別養護老人ホーム じょうもの郷 施設長 助川 未枝保 様（介護支援専門員）</p> <p>パネラー：(有)アシストひだまりの家ホームヘルプサービス 所長 久保田 恵子 様</p>
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
その他事業	
事業名	事業概要



4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
1. ねんりんピック 東京都選手団派遣 2. シニア健康スポーツフェスティバル TOKYO 開催	○東京都補助事業 1. 毎年開催される全国健康福祉祭〈ねんりんピック〉に東京都選手団を派遣している（H18年度は282名）。 2. シニア向けのスポーツ大会9種目〈ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、マラソン、弓道、剣道〉を開催している。
その他事業	
事業名	事業概要

1. 組織の概要			
名称	社団法人 かながわ福祉サービス振興会		
所在地	〒231-0005 横浜市中区本町2丁目10番地 横浜大栄ビル8階		
電話番号	045-671-0294	FAX番号	045-671-0295
ホームページ アドレス	http://www.kanafuku.jp/	E-mail アドレス	fukushi@kanafuku.jp
代表者	板橋 悟	代表者役職	理事長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>現在、わが国は、世界に例を見ないスピードで人口の高齢化が進行しており、2015年には高齢化率が26.0%と、4人に1人が高齢者という本格的な高齢社会の到来が予想されている。</p> <p>神奈川県においても、全国を上回るスピードで高齢化が進行し、しかも高度成長期に流入した若年サラリーマン層が、そのまま急速に高齢化するという新しいタイプの都市型高齢社会を迎えようとしている。</p> <p>このような背景の中で、今後、高齢者は社会的にも経済的にも主役の一翼を担うと共に、生活、文化など多方面にわたり多様で高度なニーズを形成するものと予測される。</p> <p>こうした高齢者のニーズに的確に対応し、豊かな実りある高齢期の生活を実現するためには、公的サービスの充実とともに、効率性、柔軟性、創意工夫の富んだ民間サービスの充実が急務であり、特に福祉サービスについては、公民の適切な役割分担と連携のもとに、サービス供給量の拡大とサービスに対する信頼性の確保、さらには質の向上を図っていく必要がある。</p> <p>そこで、こうした取組みを推進するために、民間企業、市民団体、自治体等の連携・協力のもとに、時代の要請に応じていく組織が必要であり、ここに社団法人かながわ福祉サービス振興会を設立するものである。</p>			
組織運営上の工夫			
<p>介護サービス情報公表制度の施行とともに、同公表事業と調査事業を県の指定を受けて開始した。従来の専門委員会のラインと別に公表委員会と調査委員会を設置、また特別会計で共に、中立性・公平性を担保するための運営を工夫している。</p> <p>新規事業の開始とともに、常勤職員が倍増、また介護サービス情報公表制度にもとづく非常勤調査員も60名弱採用して、職員数は一気に10倍の数となっている。事務局運営で職員の人事評価の開始や諸制度整備など組織運営の改革と整備を図りつつある。</p> <p>10周年記念行事を経て、当振興会の次のセカンドステージ10年のビジョンと中期計画づくりに着手し、役職員及び会員の幅広い論議を開始しつつある。</p>			
沿革			
1997年	社団法人かながわ福祉サービス振興会設立、情報事業を中心に始動。		
1998年	介護サービス情報提供事業開始		
1999年	介護保険関連事業開始		
2000年	介護保険制度の指定事業者情報の提供開始		
2001年	介護サービス評価事業開始		
2002年	介護保険施設等の地図情報提供開始		
2003年	支援費制度の指定事業者情報の提供開始、シニア向けイベント「アクティブひゅーまんライフ2003」開催		
2004年	子育て支援情報の提供開始、「アクティブひゅーまんライフ2004」開催		
2005年	福祉・介護のポータルサイト構築		
2006年	介護サービス情報公表制度の公表・調査事業開始。県の指定公表センター及び指定調査機関の事業を立ち上げ。創立10周年記念事業実施。		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
<pre> graph TD A[総会] --- B[監事] A --- C[理事会] C --- D[事務局] C --- E[常任委員会] E --- F[専門委員会] F --- G[研修委員会] F --- H[広報・情報委員会] F --- I[介護サービス評価委員会] F --- J[介護サービス改善委員会] F --- K[介護保険対策委員会] C --- L[第三者委員会] L --- M[介護サービス情報公表委員会] L --- N[介護サービス情報公表調査委員会] </pre>	
役員構成	理事19名、監事2名 事務局常勤職員20名(事務局長は専務理事が兼務)、非常勤職員57名
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス担当部署	本部事業部
専任職員の有・無及び人数	常勤職員6名(うち1名兼務)
運営体制等	
部会・委員会等構成	1 常任委員会 2 専門委員会 ① 研修委員会 ② 広報・情報委員会 ③ 介護サービス評価委員会(7つの専門部会を設置) ④ 介護サービス改善委員会 3 第三者委員会 ① 介護サービス情報公表委員会 ② 介護サービス情報公表調査委員会

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
<p>I. 情報事業</p>	<p>I. 情報事業</p> <p>① 介護情報サービスかながわ・・・介護保険制度を利用者本位の制度とするため、利用者に対して最新の介護サービス情報を提供。平成10年（1998年）度から稼働。平成18年度は、介護保険制度改正に対応するため、介護予防サービス、地域密着型サービスを追加。</p> <p>② 障害福祉情報サービスかながわ・・・障害者等がサービスを選択できるよう、障害者自立支援法に基づく事業者情報や制度情報を提供するシステム。平成15年（2003年）度から稼働。</p> <p>③ 子育て支援情報サービスかながわ・・・子育てを支援するために、神奈川県内の保育所や幼稚園情報、市町村の制度情報を提供するシステム。平成16年（2004年）度から稼働。</p> <p>④ 第三者評価情報システム運用・・・かながわ福祉サービス第三者評価推進機構と連携して、評価機関、評価結果などの第三者評価に関する情報を提供するシステム。平成17年（2005年）度から稼働。</p>
<p>II. サービス評価事業</p> <p>① 介護サービス評価</p> <p>② GH 外部評価</p>	<p>II. サービス評価事業</p> <p>① 介護サービスの質の向上を目指して、平成13年（2001年）度から実施。これまでに、延べ2,245事業所が受審した信頼と実績のある神奈川独自の評価システム。平成18年度からWeb上で事業所調査を実施、利用者の声の分析と合わせて、評価システムを改善。今後、障害者自立支援法の指定事業者の評価への拡大とともに、介護サービス評価の全国展開を検討している。</p> <p>② 平成16年度から実施。毎年、約100事業所の外部評価を実施している。</p>
<p>III. 出版事業</p>	<p>III. 出版事業</p> <p>介護保険関連の書籍を制作し出版。これまでに、介護保険契約業務ハンドブック（中央法規）、居宅介護支援業務給付管理業務マニュアル（中央法規）、評価が変える介護サービス（法研）、介護サービス評価データブック、介護保険サービス利用の手引き、申請の手引き等を出版。</p>
<p>IV. 研修事業</p>	<p>IV. 研修事業</p> <p>当振興会の設立当初から各種研修を実施。平成18年度は、管理者研修、介護サービス従事者基礎研修、福祉用具専門相談員指定講習、住宅改修事業者研修、中高年実践就労講座、介護サービス情報公表制度の調査員養成研修等を実施。常に社会のニーズに応える研修を企画し実施している。今後、神奈川県指定を受けて介護支援専門員や介護員の養成研修を実施する予定。</p>

(9) 神奈川県 ・ 社団法人かながわ福祉サービス振興会

都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
I. 調査研究事業 II. 研修事業	I. 調査研究事業 ①「介護サービス情報の公表」制度推進事業モデル調査事業（神奈川県からの受託） ②サービス担当者会議の実態と介護支援専門員の意識に関する調査（厚生労働科学研究） 平成 17 年 12 月（順天堂大学との共同研究） II. 研修事業 ①中高年実践就労講座「福祉住環境整備スタッフ」（神奈川県からの受託）
その他事業	
事業名	事業概要
I. 介護サービス情報公表事業 II. 介護サービス情報公表調査事業	I. 平成 18 年 5 月に神奈川県から指定情報公表センターとして指定を受け、公表計画の策定、報告書の受理・審査、指定調査機関との調整、指定調査機関からの調査結果報告書の受理・審査、公表システムの運用等の事業を立ち上げた。 神奈川県内の対象サービス約 5200 事業所の報告・調査・公表計画を策定し、基本情報は、報告書を受理してから 1 か月後、調査情報は、訪問調査を実施してから 1 か月後に公表することとしている。 II. 平成 18 年 5 月に指定調査機関の指定を受け、県内約 5200 事業所のうち、約 2000 事業所の調査を実施。常勤 5 名の職員と雇用契約の非常勤調査員約 60 名で、毎月 235～245 件の調査実施。調査の質の向上を重視し、毎月の研修や事業所からのアンケート評価を 12 月から開始した。

1. 組織の概要			
名称	財団法人富山県いきいき長寿財団		
所在地	〒930-0094 富山県富山市安住町5-21		
電話番号	(076) 432-6010	FAX番号	(076) 432-6009
ホームページ アドレス	http://www.vita.or.jp/	E-mail アドレス	vita@vita.or.jp
代表者	石井 隆一	代表者役職	理事長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<ul style="list-style-type: none"> ●富山県におけるシルバーサービス需要動向調査 平成元年度 対象：県内居住満20～79歳までの男女1,000名（回答：428名） ●高齢社会への対応に関するアンケート調査—就労・福利厚生を中心として— 平成2年度 対象：県経営者協会会員企業380社（回答：173社） ●定年後の生きがいに関する調査 平成3年度 対象：県内在住40歳以上の男女勤労者7,000名（回答：3,774名） ●財団（推進機構）運営委員会シルバーサービス部会 平成4年11月 振興組織の目的、構成等基本的枠組み検討 シルバーサービス研究会の設置について（事業内容、委員構成等の検討） 構成団体（県観光連盟、県経営者協会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県信用金庫協会、 生命保険協会、損害保険同業会、県労働者福祉事業協会、銀行1行、学識経験者、 地元民法1局、JC富山ブロック協議会、県市長会、県商工労働部、県看護協会、電力会社1社） ●シルバーサービス研究会の設置（第1回研究会） 平成5年2月 基本的事項（事業内容等）の検討 基調講演（長野大学 産業情報学部 教授 萩原清子） 構成団体（シルバーサービス部会構成員、シルバーサービス関係企業、シルバーサービス関係団体、 行政（県・市町村）、学識経験者） ●シルバーサービス研究会の開催 平成5年9月（第2回） 平成6年2月（第3回） 上記第1回研究会と同じ ●シルバーサービスシンポジウムの開催 平成6年2月 基調講演（三菱総合研究所 取締役 岡本勲） シンポジウム「富山県におけるシルバーサービスについて」 （岡本氏、厚生省、介護事業者、県ヘルパー協会長、学識経験者） 			
組織運営上の工夫			
現在は休止			
沿革			
上記、「設立趣旨と背景」に一括記入			

(10) 富山県 ・ 財団法人富山県いきいき長寿財団

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
該当なし	
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
該当なし	
その他事業	
事業名	事業概要
該当なし	

(11) 山梨県 ・ 社会福祉法人山梨県社会福祉協議会

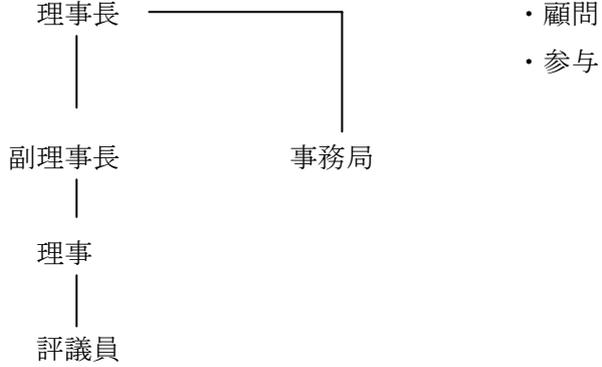
1. 組織の概要			
名称	山梨県シルバーサービス連絡協議会		
所在地	〒400-0005 山梨県甲府市北新一丁目2-12号 山梨県福祉プラザ4階 社会福祉法人山梨県社会福祉協議会内		
電話番号	055-251-3900	FAX番号	055-254-8614
ホームページ アドレス	http://www.y-fukushi.or.jp/	E-mail アドレス	kaigojouhou@y-fukushi.or.jp
代表者		代表者役職	
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>わが国は今や世界一の長寿国となりました。長寿であることは人類が長年にわたり追い求めてきたことですが、同時に人口の高齢化はますます進行し、21世紀前半には高齢者人口が4人に1人という超高齢社会が現実のものとなりつつあります。そうした中において、本県は全国より早いペースで高齢化が進んでおります。高齢化社会への対応は最大の課題であり、また社会の各分野で行政と民間が一体となって取り組まなければならない課題であります。</p> <p>福祉サービスの分野においても、高齢者のニーズに対応するためには、公的部門とともに民間部門から創造性・効率性・柔軟性に富む多様なサービスが提供され、普及発展することが必要とされています。</p> <p>しかしながら、シルバーサービスはまだ揺籃期にあり、いろいろな点において十分とはいえません。また、シルバーサービスは高齢者の生活環境と深い関わりがあることから、地域的にも社会的にも積極的に関わっていくことが期待されます。</p> <p>そこで、シルバーサービスに関する企業、団体のネットワーク化を進めるとともに、必要な情報の提供を始め各種活動の推進を通してシルバーサービスの振興を図るため、平成8年3月に山梨県シルバーサービス連絡協議会を設立したところです。</p>			
組織運営上の工夫			
平成12年4月より活動休止中。			
沿革			
平成8年3月	<p>山梨県シルバーサービス連絡協議会設立</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局を財団法人 長寿やまなし振興財団内に設置。 各会員団体並びに会員傘下の団体等が実施するシルバーサービスの情報について掲載した「シルバーサービスのあらし」を作成。各種イベント等へ参加しシルバーサービスの積極的な普及啓発に務める。 		
平成12年4月	<p>活動休止。</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在、介護保険分野におけるサービス評価事業等と一体的な取り組みの可能性について検討中。 		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図（イメージ図を用いてご記入ください）	
<pre> graph TD A[会長(1名)] --- B[副会長(1名)] B --- C[監事(2名)] B --- D[理事(2名)] C --- E[会員(43名)] D --- E E --- F[事務局] </pre>	
役員構成	会長 1 名 副会長 1 名
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署	社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会 介護情報担当
専任職員の有・無 及び人数	無
運営体制等	
部会・委員会等 構成	未設置。

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
該当なし	
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
該当なし	
その他事業	
事業名	事業概要
該当なし	

(12) 愛知県 ・財団法人愛知県シルバーサービス振興会

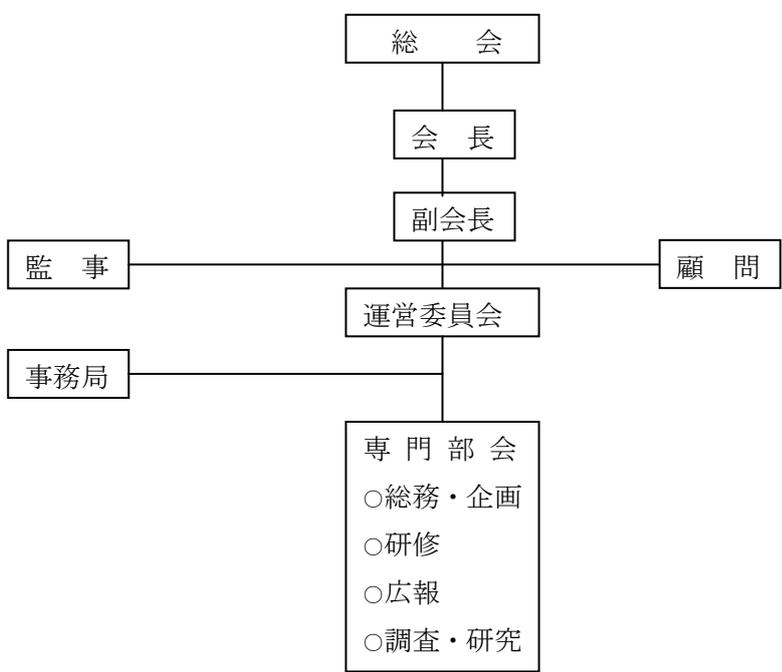
1. 組織の概要			
名称	財団法人 愛知県シルバーサービス振興会		
所在地	〒460-0008 名古屋市中区栄 2-10-19 名古屋商工会議所ビル 8 F		
電話番号	052-223-6621	F A X 番号	052-212-1615
ホームページ アドレス	http://www.aichi-silver.com	E-mail アドレス	info@aichi-silver.com
代表者	箕浦 宗吉	代表者役職	理事長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
組織運営上の工夫			
沿革			
平成2年7月 平成2年12月 平成3年1月 平成3年3月 平成3年5月	任意団体として「愛知県シルバーサービス振興会」発足 運営部会で公益法人化案を取りまとめ、理事会に報告、了承を得る 基本財産寄与依頼開始 基本財産目標達成、財産設立申請手続 愛知県知事認可の「財団法人愛知県シルバーサービス振興会」に改組		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
 <pre> graph TD A[理事長] --- B[副理事長] A --- C[事務局] B --- D[理事] D --- E[評議員] </pre> <ul style="list-style-type: none"> ・顧問 ・参与 	
役員構成	理事長 1 名 副理事長 4 名 理事 17 名 監事 2 名 評議員 21 名
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署	
専任職員の有・無 及び人数	事務局長、職員 2 名、アルバイト 2 名（長期）
運営体制等	
部会・委員会等 構成	運営部会 19 名

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
マリーゴールド倶楽部	会報発行（年4回）、教養講座、ゴルフ大会、バスツアー
研修会	福祉用具供給事業従事者研修会（6日間） ＜福祉用具専門相談員指定講習会＞
研修会	ケアマネジャー受験準備講座（2日間）
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
研修会	介護支援専門員実務従事者基礎研修（5日間・2コース）
研修会	「介護サービス情報公表」調査員養成研修（4日間）
研修会	愛知県介護予防支援従事者研修
研修会	主任介護支援専門員研修
その他事業	
事業名	事業概要
普及啓発事業	書籍・各種用紙の販売 研修会資料販売

(13) 滋賀県 ・ 滋賀県介護サービス事業者協議会

1. 組織の概要			
名称	滋賀県介護サービス事業者協議会		
所在地	〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 滋賀県立長寿社会福祉センター内		
電話番号	077-567-2738	FAX番号	077-566-3611
ホームページ アドレス	http://www.wam.go.jp/wamappl/25SHIGA/25ma01ma.nsf/survice00	E-mail アドレス	Kaigosa-bisu@shigashakyo.jp
代表者	田中正孝	代表者役職	会長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
介護サービスに関する各種の情報を共有し、会員相互の連携・交流を図り、介護サービス事業の課題解決に努めるとともに、利用者の立場に立った質の高い介護サービスを提供することを目的とする。			
組織運営上の工夫			
沿革			
平成13年6月	滋賀県介護サービス事業者協議会設立		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図（イメージ図を用いてご記入ください）	
 <pre> graph TD A[総会] --> B[会長] B --> C[副会長] C --- D[監事] C --- E[顧問] C --> F[運営委員会] F --- G[事務局] F --> H[専門部会] subgraph H [] H1[○総務・企画] H2[○研修] H3[○広報] H4[○調査・研究] end </pre>	
役員構成	会長 1名 副会長 2名 運営委員 12名以内 監事 2名 顧問 1名
シルバーサービス振興業務 *上記組織体制と同じ場合は記入不要	
シルバーサービス担当部署	
専任職員の有・無及び人数	
運営体制等	
部会・委員会等構成	専門部会 （総務企画、研修、広報、調査・研究）

1. 組織の概要			
名称	財団法人京都SKYセンター		
所在地	〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 京都府立総合社会福祉会館 2階		
電話番号	075-241-0226	FAX番号	075-241-0204
ホームページ アドレス	http://www.nenrin.or.jp/Kyoto/	E-mail アドレス	kyotosky@mail.joho-kyoto.or.jp
代表者	小石原範和	代表者役職	理事長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>我が国の少子高齢化は世界に例を見ないスピードで進行しており、人口の高齢化は、福祉、保健、医療、雇用、就業、教育、文化、住環境、都市構造など社会のあらゆる分野に大きな影響をもたらすものであり、人生80年時代にふさわしい新しい社会システムへの急速な転換がせまられているところである。</p> <p>こうした新しい社会システムの構築は、国や府、市町村のみならず、個人、家庭、地域社会、企業活動等社会を構成するあらゆる人々が協力して、総合的な高齢化対策を推進するための組織づくりが不可欠な課題となっている。</p> <p>このような観点から、平成2年6月に、京都府、京都市、府内各市町村、民間企業、関係団体等各界各層の府民の参画により（財）京都SKYセンターを設立し、新・京都SKY大学をはじめとする高齢者の学習事業の推進、健康・生きがいづくりの推進など健全な育成、さらには、市町村や民間企業等の実施する高齢化対策の支援等の施策を幅広く活発に実施し、京都府における高齢化対策推進の拠点として事業活動を実施している。</p>			
組織運営上の工夫			
<p>全国的に体制整備が進められている中で、事業のより効果的・効率的な運営に取り組む一方で今日まで培ってきた多くの高齢者活動団体・グループとのネットワークを強固に連携し、人材・情報・ノウハウ等の貴重な財産を維持・活用しながら事業内容の合理性追求、組織運営の効率化、実施方法の改善等を念頭に置いた組織の定着化と職員のパワーアップを図り事業遂行を実施。</p>			
沿革			
平成元年4月	京都府高齢化対策室内に京都SKYセンターの設立準備を開始		
平成元年6月	任意団体として京都SKYセンター発足		
平成2年5月	（財）京都SKYセンター設立発起人会		
平成2年6月	（財）京都SKYセンター設立認可		
平成7年7月	介護・実習普及センター開設		
平成13年4月	「ぶらり嵐山」管理・運営開始		
平成15年3月	介護・実習普及センター閉鎖		
平成15年4月	事業担当制によるチーム制を導入、3チームを編成・運営 高齢者情報相談センター運営		
平成18年3月	「ぶらり嵐山」管理・運営終了		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
<pre> graph TD A[理事会] --- B[事務局長] A --- C[運営協議会] B --- D[マネージャー] B --- E[総務チーム] B --- F[活動支援チーム] B --- G[情報相談チーム] G --- H["(高齢者情報相談センター)"] </pre>	
役職員構成	職員数；12人（うち、役職者9人＝課長以上7人、その他2人） （なお、上記職員数には理事長及び副理事長は含まない）
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス担当部署	総務チーム、活動支援チーム、情報相談チーム
専任職員の有・無及び人数	職員数8名（うち、役職者5人＝課長以上3、その他1人） 機動的・効率的な業務運営が遂行できるチーム制を導入し、柔軟的要員配置可能な組織体制としている。
運営体制等	
部会・委員会等構成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の仲間づくり情報通信システム研究委員会を設置しIT構築推進。 ・ 地域イベント交流事業は、ニュースポーツ教室・講演会・地域交流会を開催。 ・ フェスティバルは、関係機関参画の推進協議会により企画・運営。 ・ 法人会員組織活用によるSKY-LIFE委員会運営・SKYサークルネット委員会運営・旅行サービス分科会及び資産運用分科会等を開催。

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
1 情報誌「すかいくらぶ」発行事業	・府内各地域における高齢者の自主的、自立的な取組を促進し、高齢者活動をバラエティに富んだ誌面でいきいきと伝える地域性豊かな総合情報誌を発行する。
2 SKYふれあいフェスティバル開催事業	・健康の保持・増進、多世代ふれあい、生きがいの高揚等を目指して展示や高齢者の活動発表等高齢者の企画・運営への参画を図り活力ある長寿社会の実現を目指し開催する。
3 生きがいワーカーズ支援モデル事業	・サラリーマンOB等の高齢者を対象に、自らの地域課題の解決のためコミュニティビジネスなどへの組織的な活動支援を行う。
4 SKYサークル活動支援事業	・文化・スポーツのサークル活動を通じ、高齢者の仲間づくりを促進・支援を行う。
5 サラリーマンシニア支援事業	・サラリーマンOBが自ら企画・運営し健康・生きがいづくりと仲間づくりの場の提供支援を行う。
6 出前講座実施事業	・当センターが保有・蓄積している健康・生きがいづくり事業ノウハウを活かし、各地域で行われている会合等に出向き講座を開催する。
7 会員制度運営事業	・事業活動の基盤である法人会員と個人会員の維持拡大を図り、会員向けサービス事業情報の提供や相互交流機会の創出で高齢者の健康・生きがい・仲間づくり等の事業支援を実施する。
8 団塊の世代対策事業	・団塊の世代が退職後も健康、生きがいづくりの観点から、仲間づくりや社会貢献活動等の社会参画活動ができる支援事業を実施する。
9 新・京都SKY大学開催事業	・高齢者の「学ぶ意欲」「活動する意欲」に応えるとともに地域リーダーの養成講座等の事業を実施する。
10 地域活動支援事業	・SKYいきいき推進委員を介し、府内各地域と連携しながら地域活動の推進役となって高齢者活動の活性化を支援する。
11 SKYボランティアバンク活動関連事業	・高齢者の豊富な知識・経験を生かし高齢者相談ボランティア活動を側面支援する。
12 シルバーサービス振興事業	・シルバーサービスの普及や啓発活動を通じ健康長寿のまちづくり・安心して暮らせる社会づくりを支援する。

(14) 京都府 ・財団法人京都SKYセンター

都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
1 全国健康福祉祭 選手派遣事業	・高齢者のスポーツと文化の祭典に京都府選手団派遣事業を実施する。
2 高齢者情報相談 センター運営事業	・高齢者の活動参加の方法や生活上の諸問題・福祉サービスの利用法など 情報提供及び相談センターを運営実施する。
その他事業	
事業名	事業概要
該当なし	

1. 組織の概要			
名称	財団法人 大阪府地域福祉推進財団		
所在地	〒540-0012 大阪市中央区谷町5丁目4番13号 大阪府谷町福祉センター内		
電話番号	06-4304-0294	FAX番号	06-4304-2941
ホームページ アドレス	http://www.fine-osaka.jp	E-mail アドレス	office@fine-osaka.jp
代表者	神尾雅也	代表者役職	理事長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>全ての人々が喜び合えるような明るく活力ある福祉社会を築くためには、府民各界各層の参画のもと、高齢者や障害者の生きがいや社会参加の促進を図るとともに、これらの人々のニーズの増大、多様化に適切に対応し、サービスの選択肢の幅を拡大するとともに、質の向上を図る必要がある。</p> <p>このような観点から、公民一体となった新しい組織として、生きがい、在宅福祉、シルバーサービスの健全育成の総合的な機能を持った「公民の福祉の総合基地」としての財団法人大阪府地域福祉推進財団を設立した。</p>			
組織運営上の工夫			
<ul style="list-style-type: none"> ・財団の事業目的達成のため、自主財源の確保等に努めながら経営基盤の充実強化を図っている。 ・「公民の福祉の総合基地」としての役割を果たすため、職員に民間からの人材を受け入れ、民間のノウハウの活用を図っている。 			
沿革			
	平成 元年	1 2 月	財団法人大阪府地域福祉推進財団設立準備会開催 1 2 月 財団法人大阪府地域福祉推進財団設立
	平成 2年	4 月	大阪府立老人総合センターの受託経営を開始 明るい長寿社会づくり推進事業、在宅福祉サービス推進事業、シルバーサービスの振興・健全育成事業を三本の柱として本格的な事業を開始
	平成 3年	4 月	大阪府立障害者交流促進センターの受託経営及び大阪府谷町福祉センターの経営を開始
	平成 6年	4 月	大阪府立介護実習・普及センターの受託経営を開始
	平成 7年	4 月	大阪府立老人センター「楽寿荘及び延寿荘」の受託経営を開始
	平成 11年	4 月	大阪府立大型児童館「ビッグバン」の受託経営を開始
	平成 12年	4 月	大阪府立老人センター「楽寿荘及び延寿荘」の受託経営を終了（閉館）
	平成 13年	4 月	国際障害者交流センター「ビッグアイ」の受託経営を開始

3. 組織体制	
組織全体	
組織図（イメージ図を用いてご記入ください）	
<p style="text-align: right;">※網かけ部分が振興部分</p>	
役員構成	役員数 53名 内訳：常勤役員3名 職員50名
振興業務 *上記組織体制と同じ場合は記入不要	
シルバーサービス担当部署	振興課
専任職員の有・無及び人数	振興課長(1) 調査役(1) 介護保険班長(1) 主査(1) 主事(2) 公民一体の事業運営を図るため、大阪府、民間企業等からの職員派遣を受け入れている。
運営体制等	
部会・委員会等構成	<ul style="list-style-type: none"> ○シルバーサービス部会 <ul style="list-style-type: none"> ・シルバーサービス会員全会員で構成。部会長(1)を設置。 ・シルバーサービス部会事業等部会運営に係る重要事項について審議。 ○シルバーサービス企画委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・シルバーサービス会員、大阪府、財団事務局、学識経験者等企画委員として認める者で構成。企画委員長(1)を設置。 ・シルバーサービス部会の事業計画、実施方針等について企画立案。

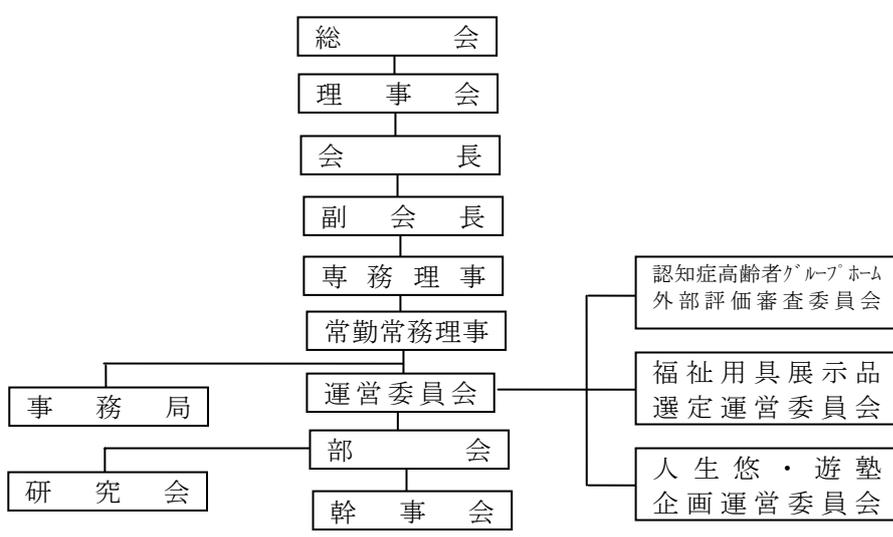
4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
ネットワークづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ シルバーサービス部会、企画委員会の開催 ○ シルバーサービス情報交流会の開催 会員ニーズと明確なコンセプトに基づき、アップ to デイトなテーマを取り上げた講演会や施設見学会を開催。 ○ シルバーサービス研究会の開催 大阪市立大学大学院 白澤教授をコーディネーターに、制度改革等最新動向の情報をテーマに開催 ○ 会員限定ホームページの構築
府民等との関係づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ フェア等イベントの開催 18年度：知って得する高齢者の住まいと暮らし
シルバーサービス事業従事者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ○ シルバーサービス従事者研修会の開催 民間事業者が円滑に事業を展開し、サービスの質の向上を図るため関係団体・機関と連携しながら、見学会や各種セミナー等を開催 ○ 国内外先進的事例視察研修（エイジレス海外視察研修事業）
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
その他事業	
事業名	事業概要

1. 組織の概要			
名 称	兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会		
所 在 地	〒651-2181 神戸市西区曙町1070 総合リハビリテーションセンター内		
電話番号	078-920-2570	FAX番号	078-920-2571
ホームページ	http://www.hssk.gr.jp/	E-mailアドレス	hssnet@hssk.gr.jp
代 表 者	佐 伯 壽 一	代表者役職	神鋼ケアライフ(株) 代表取締役社長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>わが国においては、世界に例を見ない速さで高齢化が進展し、いまだ人類が経験したことのない超高齢社会を迎えようとしています。これに伴い、シルバーサービスに対する需要は、今後ますます増大、かつ多様化していくものと予想されます。</p> <p>折しも、平成12年4月から介護保険制度が施行され、行政や社会福祉法人のみならず、民間事業者など多様な事業主体が介護サービスに市場参入可能となりました。</p> <p>さらに介護サービスにとどまらず、これと連動して、元気な高齢者を対象とした健康づくり、資産運用等の商品やサービスに対する需要が今後、飛躍的に増大することにより、シルバーサービス市場は巨大なものとなると考えられます。</p> <p>また、介護保険制度においては、介護サービスの利用方法が、「措置」から「契約」へと大きく転換したことから、高齢者が自分自身のニーズに合ったサービスを選択できるようになりました。</p> <p>しかし、シルバーサービスは、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①介護が必要であったり虚弱な高齢者が主な利用対象者であること ②直接身体に関わることが多く、高度な専門性を要する場合が多いこと ③事業者は民間事業者をはじめ、社会福祉法人、医療法人、NPO等多様 <p>であることから、他の産業以上に事業運営の安定性や継続性、高齢者へのきめ細かで公正な情報の提供、そして何よりも事業者の高いモラル、良質なサービス提供が求められます。</p> <p>このような背景等を踏まえ、介護保険制度がスタートしたこの機に、シルバーサービス事業者が、行政と連携しながら、高齢者への情報提供、サービスの質的向上、さらには、事業者相互のネットワークづくりなどに取り組み、事業者の連帯と事業の振興・発展を図っていくことが急務となっています。</p> <p>これらの取り組みにあたっては、個々の事業者や業界団体で対応するよりも全県レベルで広域的に対応することがはるかに効果的であり、そのための新たな組織づくりが必要であります。</p> <p>兵庫県では、早くからシルバーサービス事業者が中心となって、その振興に取り組んできた誇るべき土壌を有しています。</p> <p>そこで、このような取り組みをさらに発展させ、より広範な分野のシルバーサービス事業者が、一体となってその連帯と事業の振興・発展に向けた諸活動を行う、全県レベルの事業者の自主的組織として「兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会」を設立しようとするものです。</p>			
運営上の工夫			
兵庫県立総合リハビリテーションセンターに事業所設立し、一体的に事業運営をしている。			
沿 革			
平成13年1月23日	設立	兵庫県立総合リハビリテーションセンター総合案内所内に事務所を設置	
平成16年4月1日		兵庫県立総合リハビリテーションセンターとの一体的な事業運営を開始 事務所を福祉用具展示ホール内に移設	

3. 組 織 体 制	
組 織 全 体	
組 織 図	
<pre> graph TD A[会長] --- B[事務局] B --- C[事業所] B --- D["事務局長 事務局次長 課長"] C --- E["事業課長"] </pre>	
役 職 員 構 成	会長 1、副会長 3、理事 10、監事 2
シルバースervice振興業務	
シルバースervice 担 当 部 署	事務局
専任職員の有・無 及び人	事務局長(兼任) 1、次長(専任) 1、事務局課長(兼任) 1、事業課長(兼任) 1 日々雇用(専任) 1 兵庫県立総合リハビリテーションセンターとの一体的な運営
運 営 体 制 等	
部会・委員会等 構 成	総会—理事会—運営委員会 (委員長 1、副委員長 2、委員 12)

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
会 議 セミナー（講演会） 研 修 書籍販売 情報の収集・提供	<ul style="list-style-type: none"> ・総会（年1回） ・理事会（年2回） ・運営委員会（年2回） ・活性化策検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・「介護保険制度改正に係るセミナー」 ・「介護サービス情報の公表対策セミナー」 <ul style="list-style-type: none"> ・情報公表対策研修 <ul style="list-style-type: none"> ①「介護事故予防・緊急時対策研修」 ②「認知症高齢者セミナー」 ③「プライバシー保護に関するセミナー」 ④「倫理・法令遵守に関するセミナー」 ・「福祉用具専門相談員指定講習会」 ・「在宅介護サービス事業の経営に関する研修会」 ・「住宅改修事業従事者研修」 <ul style="list-style-type: none"> ・「訪問介護の手引き」の販売（兵庫県訪問介護員養成研修で使用） <ul style="list-style-type: none"> ・会報の発行（年3回） ・ホームページによる情報提供
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスの適正化推進啓発セミナー 「介護サービスにおける個人情報保護とその適切な活用」 （シルバーサービス振興会）
その他事業	
事業名	事業概要

1. 組織の概要			
名称	社団法人広島県シルバーサービス振興会		
所在地	〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29		
電話番号	(082)254-9699	FAX番号	(082)254-9690
ホームページ アドレス	http://www.Hiroshima-silver.or.jp/	E-mail アドレス	Pequ001@hiroshima-silver.or.jp
代表者	会長 織田 珖 治	代表者役職	現在:ひろぎんリース(株) 取締役社長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>広島県シルバーサービス振興会は、高齢者の方々がより豊かな生活が送られるよう民間企業の立場から何かお役に立ちたいとの願いで平成7年10月に民間企業のみにより広島県シルバーサービス振興会を、広島県、広島市、(財)広島県健康福祉センター、広島商工会議所の四者による指導協力を得て設立した。</p> <p>以来各種の活動を微力ながら行ってきたことが幅広く認知され、平成11年4月には広島県より公益法人として認可され、社団法人としての事業を実施することとなり会員を中心とした事業は勿論のこと、県民に対するシルバーサービスを行う唯一の団体として活動を展開している。現在では介護保険制度に係る「資質の向上」に努めると共に、認知症高齢者グループホーム外部評価機関の選定並びに介護支援専門員研修実施機関の指定を受けた。また、元気老人に対しては「人生悠・遊塾」を開設し高齢者外出の機会を設けるなど本県ならではの介護予防事業の一助としての活動を展開している。</p>			
組織運営上の工夫			
<ul style="list-style-type: none"> ・正会員(会員企業)のみによる組織であるため、準会員(賛助会員)加入方法を検討中である。 ・事務局体制の充実を図るため事務室拡張を県に対し要望し平成16年度から拡張された。 ・職員の増員としては、平成14年度から会員企業出向制度を設け、平成17年度には更に2名増員し現在では4名を受け入れている。 ・財政面では、事業収入による増収を図ることが先決であると考え、現在の事業項目を見直すよう検討している。また、これと併行し会員の新規入会が大条件として勧誘している。 ・介護保険関連に伴う事業と収入面での増加を図ることが出来た。また、平成17年から当振興会の特徴として、時代に即応した「セミナーの開催」を年5回程度行い組織の活性化に務めている。 			
沿革			
平成 7. 9	広島県シルバーサービス振興会設立発起人会設置……………6社		
9. 10	広島県シルバーサービス振興会設立……………108社		
11. 4	社団法人広島県シルバーサービス振興会認可……………122社		
17. 7	認知症高齢者グループホーム外部評価機関選定……………7月25日認可		
18. 10	介護支援専門員研修過程Ⅰ、Ⅱ実施機関指定……………10月23日指定		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
	
役職員構成	会長 1、副会長 2、専務理事 1、常務理事 1、理事 6、監事 2
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス担当部署	(社)広島県シルバーサービス振興会事務局
専任職員の有・無及び人数	事務局長(常務理事) 1、参与(企業出向) 3、主任 1、主事(企業出向) 1、臨時職員 2、計 8 名 平成 14 年度から「出向職員制度」を創設し、現在では 4 名受け入れている。このほかに臨時職員 2 名を常勤させ対応に当たっている。
運営体制等	
部会・委員会等構成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四つの部会(介護・医療福祉関連部会、建設・設計関連部会、生活余暇・情報関連部会、金融・保険関連部会)を設置し、部会を中心とした活動を行っている。 ・ 六つのテーマ別研究会を設置し、専門分野で調査研究を行っている。特に介護サービス部会を設けて情報交換等を行っている。 ・ 平成 11 年 7 月からは、人生悠・遊塾企画運営委員会を設置している。 ・ 平成 17 年 7 月から認知症高齢者グループホーム外部評価機関の選定を広島県知事から得て評価に当たっている。また、これに伴う外部評価審査委員会も設置した。 ・ 平成 18 年度からは、部会を専門化グループとして、「グループホーム」と「有料老人ホーム」の二つを設け、調査・研修及び情報交換に努めることとした。

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
1. 人生悠・遊塾事業	1. 高齢者の健康づくり生きがいつくり対策と元気老人を対象（イベント毎月 3 回平均）
2. 介護保険に係る住宅改修事業者研修	2. 住宅改修に伴う工務店、福祉用具取扱事業者、ケアマネジャーを対象としている（年 1 回、91 名）
3. 訪問介護員現任教育公開講座（前期・後期）	3. ホームヘルパーの現任研修として「質の向上」を目的として 12 年度から前期、後期の年 2 回専門教育を中心とし、講義・実技を併用し本県の目玉事業の一つとして実施している。（18 年度前期 211 名、後期 208 名、延 419 名）
4. サービス提供責任者研修	4. 介護サービス提供責任者の研修は平成 16 年度までは県委託事業として実施していたが、平成 17 年度からは委託事業が打ちきりとなり自主事業として行っている。（年 1 回、2 日間、177 名）
5. 介護支援専門員実務研修受講試験受験対策講座	5. ケアマネジャー受験資格者を対象とした受験合格準備講座を平成 13 年度から毎年度実施している。本年度は延 4 日間に亘り全受験科目について対策講座を行った。（受講者 272 名、県下合格率 22.1%）
6. 介護支援専門員資格試験直算模擬試験講習会	6. ケアマネジャーの試験直前の模擬テスト復習を平成 13 年度から毎年直前 2 週間位前に行い、合格への一助となるようにしている。（1 日間、1 回、受講者 310 名）
7. 介護保険等に係るセミナー（5 回）	7. 中央からの情報をいち早く入手という手段として平成 17 年からセミナーとして開催することとした。これは、新企画として公表である。（毎回 200 名程度）
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
1. 福祉用具専門相談員指定講習会	1. この講習会は厚生労働大臣認定都市 40 時間単位（年 2 回、延 103 名）
2. 認知症高齢者グループホーム外部評価	2. グループホーム外部評価を県下 226 事業所中本年は当振興会としては 90 事業所を評価した。（調査員 21 名、延 150 事業所）
3. 介護支援専門員専門研修	3. 介護支援専門員の質の向上を図ることを目的とした研修のうち専門研修過程Ⅰ・Ⅱを行った。（専門Ⅰ 688 名、専門Ⅱ 1,134 名、延 1,822 名、48 会場）
その他事業	
事業名	事業概要

(18) 高知県 ・ 社団法人高知県福祉サービス協会

組織の概要			
名称	社団法人 高知県福祉サービス協会		
所在地	〒780-0052 高知県高知市大川筋1-1-23		
電話番号	088-872-2100	FAX番号	088-872-2100
ホームページ アドレス	なし	E-mail アドレス	なし
代表者	前田 和司	代表者役職	会長
組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>この法人は、福祉サービス及び福祉用具等の正しい利用方法及び使用方法の指導及び普及を図り、その理解を深めるとともに、障害者及び高齢者へのサービスの向上及び適正化を目指し、本県における福祉サービスの振興や健全な発展を図ることを目的とする。</p>			
組織運営上の工夫			
沿革			
H17年4月6日	旧（社）高知県福祉機器啓発協会と旧高知県シルバーサービス振興協議会が合併し、新たに（社）高知県福祉サービス協会として発足する。		
H17年12月11日	福祉用具の啓発とふくしサービスの理解広報事業として恒例年度行事として「いきいき健康福祉フェア」を開催。		
H18年3月23日	会員研修事業として恒例年度事業として行政担当者を招待して、新介護予防に関する研修を実施。		
	その他、介護実習普及センター事業としての年2回の県民介護講座への福祉用具研修に当協会講師を派遣。他、住環境、福祉用具のセミナーに講師派遣を実施し、啓蒙啓発を図る。		

組織体制	
組織全体	
組織図	
<pre> graph TD A[会長 (1名)] --- B[副会長 (1名)] B --- C[理事 (7名)] B --- D[監事 (2名)] C --- E[会員 (26名)] D --- E E --- F[事務局] </pre>	
役員構成	会長 1 名、副会長 1 名、理事 7 名、監事 2 名
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス担当部署	事務局にて包括管理。担当者 副会長 弘内 喜代志
専任職員の有・無及び人数	上記担当部署の専務理事 1 名が事務局を担当
運営体制等	
部会・委員会等構成	<p>企画渉外部会 旧シルバーサービス振興協議会に関する業務を行い。主に協会の年度事業の企画、対外折衝広報の任に当たる。</p> <p>教育研修部会 会員の資質向上を図り、各種研修を実施し、また、要請のある外部研修会等に福祉用具専門相談員等を講師として派遣する。</p> <p>全体として (財) 高知県ふくし交流財団からの要請のある部分での協力事業を実施。</p>

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
啓発普及事業	<p>日本コンチネンス協会高知支部との共催にて 「排泄ケア総合セミナー」を実施。平成18年12月9日 対象：在宅介護者、ホームヘルパー、施設職員、その他</p> <p>財団法人 高知県人権啓発センター主催 「じんけんフェスタこうち2006」に福祉用具点出展 平成18年12月10日</p> <p>高知県社会福祉協議会 より依頼 障害者週間の集い「ひとまちふれあいフェスタ in なんこく」に 福祉用具出展 平成18年12月9日</p>
都道府	
事業名	事業概要
	<p>財団法人 高知県福祉基金より補助を受け 「いきいき健康ふくしフェア」を主催</p> <p>財団法人 高知県ふくし交流財団より依頼を受け 「平成18年度県民介護講座（テーマ別）」に協会員を 講師として派遣 平成18年8月15日、同年9月19日、同年12月17日</p>
その他事業	
事業名	事業概要
	<p>高知県介護普及実習センター 運営事業に福祉用具の 展示試用貸与を実施</p>

1. 組織の概要			
名称	財団法人 長崎県すこやか長寿財団		
所在地	〒852-8035 長崎市油木町5番3号 長崎県すこやか長寿会館		
電話番号	095-847-5212	FAX番号	095-847-6181
ホームページ アドレス	http://www.nagasaki.net.ne.jp/sukoyaka/	E-mail アドレス	sukoyaka@po.nagasaki.net.ne.jp
代表者	宮崎 政宣	代表者役職	理事長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>【設立趣旨】 県内の高齢者及びその家族が抱える各種の心配ごと、悩みごとに対し、総合的かつ一体的に対応するとともに、高齢者の生きがいと健康づくり及び高齢者介護の実習等を通じて介護知識・介護技術の普及を図り、高齢者及び家族の福祉の増進と明るく活力ある長寿社会づくりの推進に寄与することを目的とする。</p>			
<p>【設立背景等】 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の推進母体として、都道府県に「明るい長寿社会づくり推進機構」を整備するようとの国の指導に基づき、平成3年4月に、「長崎県シルバーサービス総合センター」（昭和62年設立：長崎県高齢者総合相談センター事業を実施）を発展的に改組して、「財団法人 長崎県すこやか長寿財団」として発足したが、平成10年10月、国の指導に基づき設置された「長崎県介護実習・普及センター」事業も併せて本財団の事業として実施している。</p>			
組織運営上の工夫			
<p>平成15年3月、長崎県が策定した「長崎県出資団体見直し方針」のもと本財団が策定した「見直し計画」に基づき事業効率化の検討・組織の統合再編・関係団体等との連携を実施している。</p>			
沿革			
昭和62年10月	財団法人 長崎県シルバーサービス総合相談センターを設立。 財団事務所を長崎市江戸町5番9号に置く。 長崎県高齢者総合相談センター事業を開始。		
平成 3年 4月	財団法人 長崎県すこやか長寿財団に改組。 長崎県明るい長寿社会づくり推進機構事業を開始		
平成 3年 8月	財団事務所を長崎市江戸町6番5号 江戸町センタービル3階に移転。		
平成10年 4月	財団事務所を長崎市油木町5番3号 長崎県すこやか長寿会館に移転。		
平成10年10月	長崎県介護実習・普及センター事業を開始。		
平成18年 4月	長崎県より介護サービス情報の公表に関する指定調査機関として指定を受け、同事業を開始		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
財団法人 長崎県すこやか長寿財団	
<pre> graph TD A[評議員会 (27名)] --- B[理事会 (15名)] B --- C[監事 (2名)] D(理事長) --- E(常務理事 事務局長) E --- F[総務課 (2名)] E --- G[健康生きがい推進課 (4名)] E --- H[相談介護課 (5名)] G --- I["(長崎県明るい長寿社会づくり推進機構事業)"] H --- J["相談、介護 (他に嘱託相談員2名) 介護サービス情報調査"] H --- K["(高齢者総合相談センター事業) (介護実習・普及センター事業) (介護サービス情報調査センター事業)"] </pre>	
役職員構成	事務局長 1 名、課長 3 名、課員 8 名
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署	総務課
専任職員の有・無 及び人数	無
運営体制等	
部会・委員会等 構成	常時：概ね年 2 回開催の理事会・評議員会において方針を検討し決定する

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
高齢者の生きがいと健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○長崎県ねんりんピックの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ交流大会（全国健康福祉祭の代表選考を兼ねる）18種目 ・文化交流大会（同上）…囲碁、将棋、生きがい作品展 ○全国健康福祉祭への県代表選手派遣 ○振興拠点のスポーツ交流大会（離島等においてペタンク等） ○高齢者大学（すこやか長寿大学）の運営…長崎校（80）佐世保校（60） ○高齢者大学公開講座の開講 ○生きがいと健康づくり推進員（地域リーダー）の養成 ○シニアITインストラクタ派遣事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ITの経験や技術を有する高齢者をインストラクタとして登録し、市町が実施する「高齢者パソコン教室」に講師として派遣する。 ○シニアパソコン教室 ○転倒骨折予防体操普及推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学医学部と連携し、同教室を実施する市町に専門の講師を派遣
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
高齢者総合相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ○一般相談……毎週、月～金、9時～17時、電話又は直接来訪による ○専門相談……上記相談のうち、専門的な問題については、予約により弁護士等による相談を実施（毎週金曜日の午前中） ○NBCラジオ番組「さわやか長崎・すこやか人生」（毎週日曜日午前8時から30分間）の中で、投書による相談への回答
介護実習普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者介護の知識・技術習得のための各種介護講座を実施 ○高齢者介護に関するリーダーの育成 ○介護講座修了者のフォローアップに努め、介護専門職員の意欲の醸成とボランティア活動への参加を啓発 ○介護保険事業所に勤務する介護専門職員の研修・育成に協力し、地域ケアを推進 ○地域ケアリーダーの相互啓発に向けたネットワークづくりの支援 ○介護機器の活用による高齢者の自立と介護者の負担軽減の支援
その他事業	
事業名	事業概要
介護サービス情報の公表に関する調査事業	○当財団所属調査員による調査対象機関、施設等の介護サービス情報の調査

(20) 熊本県 ・ 熊本県福祉介護用品協会

1. 組織の概要			
名称	熊本県福祉介護用品協会		
所在地	〒862-0913 熊本県熊本市尾ノ上1-3-9 アメックス熊本(株)内		
電話番号	(096)384-6565	FAX番号	(096)384-6594
ホームページ アドレス		E-mail アドレス	amex1@pastel.ocn.ne.jp
代表者	中川 義明	代表者役職	会長
2. 組織の理念			
設立趣旨と背景			
平成4年、熊本県高齢健康福祉課及び熊本県高齢者総合相談センターからの指導により設立の経過			
組織運営上の工夫			
沿革			
平成4年 10月 平成15年5月	福祉用具サービス事業者13社のメンバーで設立スタート (H19.1 現在 38社) 10周年記念		

3. 組織体制	
組織全体	
組織図	
会 長 1名 副会長 1名 理 事 5名 相談役 1名 会計・監事 1名（理事兼務）	
役職員構成	
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス 担当部署	
専任職員の有・無 及び人数	
運営体制等	
部会・委員会等 構成	渉外部 2名 研修部 2名 広報部 2名

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
「福祉用具の日」月間 用具の普及事業	<p>毎年実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本放送（RKK）と共催にて展示会・講演会実施 平成18年度は9月16日・17日に実施（集客数32,000人） 9月17日の特別講演会は台風の為、急遽中止 （代替日は平成19年2月24日を予定（講演会のみ）） 第一部 服部万里子先生（城西国際大学 教授） 第二部 中澤 伸 先生（川崎市社会福祉協議会） <p>毎年実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本日日新聞と住友生命社会福祉事業団と共催実施 平成18年度は10月21日・28日に実施 講演 岩田 宜行 氏（熊本県高齢者支援総室長） 介護実習 熊本県理学療法士協会
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
福祉用具出前講座 これからの介護の あり方を考える セミナー	<p>毎年15回程度実施（熊本市以外の地域へ出前講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> 寝たきりにさせない介護とは PT. 河添 竜志郎 氏 ターミナルケアを考える イエズス聖心病院 看護部長 泉 キリ江 氏
その他事業	
事業名	事業概要
熊本市民健康フェス ティバル (熊本市医師会) 街頭健康相談 (県保険医協会)	<p>用具展示・介護実習</p> <p>街頭展示・福祉用具相談</p>

(21) 鹿児島 ・ 特定非営利活動法人シルバーサービスネットワーク鹿児島

組織の概要			
名称	特定非営利活動法人 シルバーサービスネットワーク鹿児島 (略称「SNK」)		
所在地	〒890-0066 鹿児島県鹿児島市真砂町 34 番 1 号南光ビル 303 号		
電話番号	099-250-3624	FAX 番号	099-254-5703
ホームページ アドレス	http://www.satsuma.ne.jp/silver/	E-mail アドレス	silver@ml.satsuma.ne.jp
代表者	川村 英俊	代表者役職	理事長
組織の理念			
設立趣旨と背景			
<p>介護保険制度のスタートを前にした平成 10 年 10 月、訪問介護事業を運営している法人が、関連する事業者呼びかけて、「与えられる福祉」から「選べる福祉」への社会的基盤づくりに寄与する目的で結成された。</p>			
組織運営上の工夫			
沿革			
平成 10 年 10 月	任意団体として 5 会員で設立		
12 月	「第 1 回 SNK シンポジウム」		
平成 11 年 04 月	(社) シルバーサービス振興会入会		
12 月	「第 2 回 SNK シンポジウム」		
平成 12 年 05 月	「介護保険に係る住宅改修事業者研修」		
08 月	特定非営利活動法人認証		
11 月	「第 3 回 SNK シンポジウム」		
平成 13 年 07 月	「ホームヘルパーキャリアアップ講座」(平成 14 年 01 月までに 4 回開催)		
12 月	「第 4 回 SNK シンポジウム」		
平成 15 年 01 月	「介護保険セミナー」		
	シルバーサービス情報交換研究会		
平成 16 年 10 月	介護サービス情報開示の標準化第 2 次モデル事業受託 (鹿児島県)		
11 月	「第 5 回 SNK 講演会」として「介護サービス情報開示の標準化」啓発セミナー開催		
平成 17 年 6 月	介護サービス情報の公表制度推進事業モデル調査受託 (鹿児島県)		
9 月	認知症高齢者グループホーム外部評価機関として選定		
平成 18 年 6 月	介護サービス情報公表 調査機関として指定		
10 月	福祉サービス第三者評価機関として認証		

組織体制	
組織全体	
組織図	
<pre> graph TD Board[理事会] --- Secretariat[事務局] Board --- GeneralMeeting[総会] Board --- Eval[評価・調査事業部] Board --- Training[研修事業部] </pre>	
役職員構成	理 事 長 川村 英俊 副 理 事 長 山之氏 秀行 理 事 梶井 銀二郎 同 神野 輝久 同 山下 泰生 監 事 高橋 雷太 事 務 局 長 久留須 浩一
シルバーサービス振興業務	
シルバーサービス担当部署	事務局
専任職員の有・無及び人数	事務局長 久留須 浩一 他1名 いずれも専任
運営体制等	
部会・委員会等構成	評価・調査事業部 研修事業部

4. 現在実施している事業について（独自事業・受託事業・その他）	
振興組織が独自に実施している事業	
事業名	事業概要
認知症高齢者 グループホーム 外部評価事業 介護サービス 情報の公表 調査事業 福祉サービス 第三者評価事業	
都道府県等からの受託により実施している事業	
事業名	事業概要
その他事業	
事業名	事業概要

【付属資料】